

こぞうくん●の紹介

こぞうくん●って？



れんげちゃん

仏さまの教えをみんなに広めるために、毎日がんばっている小さなお坊さんです。

むずかしいことをやさしく、やさしいことをおもしろく、れんげちゃんと一緒に活動中です！

こぞうくん●は、みんなが知りたいことや、やりたいことに挑戦していきます。

こぞうくん●のお袈裟にはトレードマークのみかん●がついています。



こぞうくん●の活動を SNS で発信中！



Youtube



X (Twitter)



Facebook



Instagram



TikTok



LINE

おしえて
こぞうくん

©こぞうくん

え しぎ まぎ
～お会式の巻～日蓮宗静岡県中部宗務所
静岡県中部檀信徒協議会

〒416-0901

静岡県富士市岩本 2184-2 実相寺内

TEL.0545-64-6668

FAX.0545-66-4007

<http://myouhou.com/>

南無妙法蓮華經

ペンでなぞってみましょう

なまえ（

お仏壇におそなえして
毎日三回となえましょう

Q1

お会式とは 何ですか？



日蓮聖人は1282年(弘安5年)10月13日の朝、東京都池上は池上宗仲というご信者のお屋敷で亡くなりました。61歳の生涯でした。「お会式」とは日蓮聖人の命日に行われる法要のことです。池上本門寺では12日の晩を「お逮夜」といい日蓮聖人を偲び、夜通しお題目を唱える人たちが絶えません。

また全国の日蓮宗寺院でも、10月から11月にかけて今もお会式は年中行事の一つとしてたくさんの方々にお題目と共に親しまれています。



Q2

お会式は何を しますか？



日蓮聖人は、お釈迦さまの心がこもった教えを「南無妙法蓮華経」のお題目にこめて私たちに伝えてくれました。つまり、このお題目は日蓮聖人から、私たちの先祖に、そして私たちに残された大事なもののなのです。ですから日蓮聖人に報恩感謝の気持ちを伝えることがお会式の目的となっています。

また、池上本門寺では13日の命日の前夜12日(お逮夜)には、大勢の信者が「万灯行列」をして参詣します。万灯行列とは多くの華やかな提灯を灯しながら、うちわ太鼓や鉦を打ち鳴らして「南無妙法蓮華経」とお題目を唱えながら練り歩く供養のことです。

このように、お会式は、日蓮聖人をはじめ先祖や自分を支えてくれた人たちへの恩返しをすることです。

Q3

お会式は なぜ賑やかなの？



そもそもお会式は、740年以上続いている行事です。長い歴史の中で、今を生きる私たちにとって、お会式は「おかげさま」という日蓮聖人や先祖への感謝の心を表す前向きな行事として定着しました。

そして、お会式が賑やかなのは、日蓮聖人への報恩と同時に、昏迷の世の中を少しでも前向きに乗り切ろうという姿勢で、力強いお題目を唱えることが、お会式に参列する人々の気持ちに現われて自然と賑やかになるのです。

日蓮聖人ご生涯の願い「たくさんの人々を救いたい」という思いに応えるためにも、多くの人の幸せで元気な笑顔を見せることが恩に報いることとなるのです。